

---

---

# 山 事 研 會 報

山梨県公立小中学校事務職員研究会 編集発行人 調査広報部

---

第 23 号 平成 21 年 12 月 1 日 発行

---

## ❁ 第 11 回 山梨県公立小中学校事務研究大会 開催 ❁

平成 21 年 10 月 29 日、山梨市民会館において開催されました。参加者は 110 名、盛況な研究大会となりました。



### 「公立学校共済組合事務について」

講師：公立学校共済組合山梨支部

共済専門員 根津 直子 様  
主事 渡邊 圭一 様

研修では共済組合の事務手続きについて、事前にアンケートを取った質問・要望に答えるかたちで説明が行われました。組合員証関係を渡邊さん、それ以外の部分を根津さんが担当しました。

実際の人事給与福利厚生システムの画面を印刷した資料や、再就職と年金額の資料など、分かりやすい資料に沿って説明をしていただきました。説明終了後には質疑応答が行われ、貸付限度額認定申請について、貸付金が退職金を上回った場合について等の質問が出され、丁寧に回答していただきました。

今回の研修では、これまであまり知られていなかった福利給与課内の配置図や、共済組合の事務分掌表も知ることができました。また日頃、電話でしか話す機会のない共済組合担当者の方々と直接顔を合わせて説明を受けることで、近くに感じられる良い機会となりました。





「学校事務のグランドデザインについて」

「学校事務職員をめぐる情勢と課題」

講師：全国公立小中学校事務職員研究会  
研究部長 風岡 治 様



全事研の研究報告では、全事研40周年にあたり策定された「学校事務のグランドデザイン」について、30周年で策定された「全事研ビジョン」と比較しながら説明していただきました。全事研の目指す学校事務や事務職員の在り方、その方向性について具体的な実行計画が示されました。さらに11月第一週の学校財務ウィークへの取り組み等についてもお聞きすることができました。グランド

デザインや、実効策シート等の資料は、全事研のHP (<http://www.zenjiken.jp/>) に掲載されているそうです。参考にしてみてください。

また、当初、文部科学省の行政説明を予定していましたが、文部科学省の方の都合がつかなかったため、風岡研究部長より、学校事務職員を巡る動向について説明をしていただきました。事務長制導入に向けての経緯・新教育課程について・平成22年度文部科学省の予算要求の概要について、詳しく説明していただきました。



## ●● あなたの考えるこれからの学校事務と山事研についてのアンケートについて (お礼) ●●

大勢の方に回答していただくことができました。現在、集計中です。ご協力いただき、ありがとうございました。

## ●● 全事研セミナー開催について (お知らせ) ●●

すでにご案内の通知が配布されていると思いますが、今年度も全事研セミナーが平成22年2月26日(金)に文京シビックホールにて開催されます。

今回の全事研セミナーは、文部科学省行政説明の他に全事研活動報告及び「地域連携の在り方と学校事務組織」に関連した講義を実施します。ぜひ興味のある方はご参加ください。

ご案内のとおり、参加を希望する方は、12月17日までに各地区委員まで報告してください。

